

公明*こうち

市議会ニュース

発行所/高知市議会公明党
 住 所/〒780-0870
 高知市本町5丁目1番45号
 TEL:088-823-9403
 FAX:088-871-2485

2006年(平成20年)11月1日 第6号

NEW SCENARIO
 高知市議会 公明党

第410回
 高知市
 議会定例会

赤字バス路線存続を求める
 市民の要望を受け質問戦を展開!



高橋 正志 議員

高橋正志議員は、高知市の財政不足が今後更に深刻化する事を見越して、市長の決意を踏まえ、市民生活部長からは市民の苦痛が安全で安心なまわつくり条例を編み出したことに基づき、安全・安心のまわつくりを推進強化するために、特別ボランティア活動のリーダーを養成することを、「仮称まわつくり条例」の附則を提案しました。

高橋正志議員は、高知市の財政不足が今後更に深刻化する事を見越して、市長の決意を踏まえ、市民生活部長からは市民の苦痛が安全で安心なまわつくり条例を編み出したことに基づき、安全・安心のまわつくりを推進強化するために、特別ボランティア活動のリーダーを養成することを、「仮称まわつくり条例」の附則を提案しました。

高橋正志議員は、高知市の財政不足が今後更に深刻化する事を見越して、市長の決意を踏まえ、市民生活部長からは市民の苦痛が安全で安心なまわつくり条例を編み出したことに基づき、安全・安心のまわつくりを推進強化するために、特別ボランティア活動のリーダーを養成することを、「仮称まわつくり条例」の附則を提案しました。



西森 美和 議員

西森美和議員は、「行政改革」で「子育て支援」、「教育行政の充実」にわたる以下の子育て支援を行いました。

西森美和議員は、「行政改革」で「子育て支援」、「教育行政の充実」にわたる以下の子育て支援を行いました。

西森美和議員は、「行政改革」で「子育て支援」、「教育行政の充実」にわたる以下の子育て支援を行いました。



公明党議員団は、毎週日曜日に街頭演説を行っています

公明党議員団は、毎週日曜日の午前11時から追手筋(旧フシントンホテル前)

において、石田衆議院議員と共に街頭演説を行い、活動報告を行っています。

皆様、街頭演説を聞きに来て下さい。よろしくお願ひします。



高知市民の子育て支援を応援する

こちファミリーサポートセンター



高知市は、平成16年7月にタンベル高知(財団法人 高知勤労者福祉サービスセンター)に業務を委託し「こちファミリーサポートセンター」を開設しました。

「こちファミリーサポートセンター」は、仕事や家庭の都合などで子育ての手助けをしてほしい方(依頼会員)と、子育てのお手伝いをしたい方(援助会員)がそれぞれ会員登録し、子育ての助け合いをする有償ボランティア組織です。

現在、同センターでは、随時会員を募集しています。特に、子育てを応援する援助会員の方を募っており、高知市内に在住で20～69歳の心身共に健康な方ならば、どなたでも援助会員になることができます。資格の必要はありませんが、同センターが行う一日講習を受けて頂くこととなります。

依頼・援助いずれの会員も、申し込みの際には事前にお問い合わせ下さい。

こちファミリーサポートセンターは、例えばこんな時に利用できます

- 保育所や幼稚園の送り迎えができないとき
 - 放課後や放課後児童クラブの後に預かってもらいたいとき
 - 冠婚葬祭や、授業参観等の学校行事に参加したいとき
 - 子育てから離れてリフレッシュしたいとき
- などです。詳しくは同センターにお問い合わせ下さい。



お問い合わせ先

こちファミリーサポートセンター

高知市丸地町1-1-14 高知市勤労者交流館1F

電話 880-5210



太陽

国の財政は厳しく、地方自治体の財政も、大変に厳しい状態が続いています。自治体の職員の確保を欠かさない自治体職員有志の会」というネットワークが誕生しています。これは「もの言わぬ公務員」から、「良いことを言い実行する公務員に」との志を同じくした仲間が許すたのです。

その有志の会では、「志投所」とは、「市の役人のいる所」ではなく、「市民のために役立つ所」との想いに立ち意見交換会を行っています。また、メンバーは「地方公務員」から「知事向職員」への意識で日頃の業務に当たっています。「知事向職員」には、「知事をもっと身近に感じたい」という思いがあります。市民・市民にとっては頼もしい限りです。

自治体職員も頑張っています。公明党市議員も、市民の目線に立ち市政の発展を目指し、全力で頑張っています。